

(公財)宝塚市文化財団

第12回宝塚学検定

検定試験の結果概要

公益財団法人宝塚市文化財団は、2021年3月20日(土・祝)に宝塚ソリオホールにおいて、第12回宝塚学検定を実施しました。当検定は、宝塚の自然・風土・歴史・文化などに関する100問の設問に対し、4択方式で解答。1問1点で、初級・中級は100問中70問以上、上級は80問以上、博士は85問以上の正解を合格とします。

2020年に実施を計画していた第11回宝塚学検定は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となりました。

第12回宝塚学検定においては、受検者の座席間隔を確保するため午前・午後の2部制で実施しました。受検申込者は183人(午前108人・午後75人)で、検定当日の受検者は174人(午前104人・午後70人)、全体の参加率は95%でした。受検申込者183人のうち、宝塚市在住者は123人で全体の67%でした。近隣では西宮市・神戸市・三田市・伊丹市・尼崎市・猪名川町・川西市・明石市・加古川市のほか、県外では大阪府が最多で、首都圏は東京都・神奈川県、西は広島県・福岡県まで幅広い地域から参加がありました。また、最高齢受検申込者は86歳、最年少受検申込者は14歳(中学2年生)で、中学生の参加は1人でした。

採点の結果、初級受検者46人のうち38人が合格(合格率85%)。中級受検者27人のうち27人全員が合格(合格率100%)。上級受検者24人のうち22人が合格(合格率91%)。博士受検者77人のうち73人が合格(合格率95%)となりました。第12回検定ではセミナー参加者への加点制度を採用しており、初級3人、上級3人、博士11人が、加点により合格認定されました。初級・中級・上級・博士合わせて、第12回検定の平均合格率は92%でした。なお、惜しくも合格点に届かなかった博士受検者3人は80点以上取得のため上級合格、同じく博士受検者1人と上級受検者1人は70点以上取得のため中級合格の認定をします。

最高得点は初級合格者が94点、中級合格者が97点、上級合格者が99点、博士合格者が100点でした。なお、平均点については午前の部が85点、午後の部が84点で、平均合格率は午前の部が91%、午後の部が93%となりました。

第12回検定の初級合格者38人は中級に、中級合格者27人は上級に、上級合格者22人は博士にチャレンジすることができます。また、博士合格者73人も、今後継続して検定を受検いただくことができます。

第12回検定では前回に引き続き「ファミリー部門」と「一般部門」で【もの知りチーム決定戦】を実施しました。「ファミリー部門」では、12歳から15歳の中学生以下と高校生以上の家族チーム1組が受検、「一般部門」では6チームがエントリーし、「宝塚モラロジー事務所」チームが優勝しました。

試験結果については、受検申込者全員に検定結果通知を発送するとともに、合格者に「認定証」「ピンバッジ」を送付します。

■試験結果の概要

| 一般受検者 | | 申込数 | 受検者数 | 合格者数 | 合格率 | 平均点 | 最高得点 | |
|--------|------|-------|-------|-------|-------|------|-------|-------|
| 第1回 | 全体 | 190 人 | 179 人 | 172 人 | 96% | 88 点 | 100 点 | |
| 第2回 | 全体 | 170 人 | 163 人 | 140 人 | 86% | 83 点 | 100 点 | |
| 第3回 | 全体 | 169 人 | 164 人 | 142 人 | 87% | 81 点 | 99 点 | |
| 第4回 | 全体 | 190 人 | 183 人 | 142 人 | 78% | 79 点 | 98 点 | |
| 第5回 | 全体 | 272 人 | 263 人 | 173 人 | 77% | 74 点 | 99 点 | |
| 第6回 | 全体 | 235 人 | 216 人 | 156 人 | 86% | 78 点 | 100 点 | |
| 第7回 | 全体 | 249 人 | 239 人 | 193 人 | 81% | 81 点 | 100 点 | |
| | 内訳 | 博士 | 38 人 | 36 人 | 35 人 | 97% | 93 点 | 100 点 |
| | | 上級 | 37 人 | 35 人 | 33 人 | 94% | 89 点 | 100 点 |
| | | 中級 | 28 人 | 26 人 | 23 人 | 88% | 81 点 | 98 点 |
| | | 初級 | 146 人 | 142 人 | 102 人 | 72% | 76 点 | 98 点 |
| 第8回 | 全体 | 266 人 | 249 人 | 218 人 | 88% | 84 点 | 100 点 | |
| | 内訳 | 博士 | 63 人 | 61 人 | 59 人 | 97% | 92 点 | 100 点 |
| | | 上級 | 23 人 | 23 人 | 23 人 | 91% | 86 点 | 97 点 |
| | | 中級 | 57 人 | 54 人 | 54 人 | 100% | 88 点 | 98 点 |
| | | 初級 | 123 人 | 111 人 | 84 人 | 76% | 77 点 | 97 点 |
| 第9回 | 全体 | 268 人 | 257 人 | 223 人 | 87% | 83 点 | 99 点 | |
| | 内訳 | 博士 | 65 人 | 65 人 | 64 人 | 98% | 90 点 | 99 点 |
| | | 上級 | 51 人 | 48 人 | 46 人 | 96% | 89 点 | 99 点 |
| | | 中級 | 40 人 | 38 人 | 38 人 | 100% | 85 点 | 98 点 |
| | | 初級 | 112 人 | 106 | 75 人 | 71% | 75 点 | 96 点 |
| 第 10 回 | 全体 | 271 人 | 263 人 | 230 人 | 87% | 83 点 | 100 点 | |
| | 内訳 | 博士 | 89 人 | 88 人 | 84 人 | 95% | 91 点 | 100 点 |
| | | 上級 | 36 人 | 35 人 | 33 人 | 94% | 86 点 | 96 点 |
| | | 中級 | 46 人 | 45 人 | 43 人 | 96% | 84 点 | 98 点 |
| | | 初級 | 100 人 | 95 人 | 70 人 | 74% | 75 点 | 95 点 |
| 第 12 回 | 全体 | 183 人 | 174 人 | 160 人 | 92% | 84 点 | 100 点 | |
| | 内訳 | 博士 | 81 人 | 77 人 | 73 人 | 95% | 89 点 | 100 点 |
| | | 上級 | 26 人 | 24 人 | 22 人 | 92% | 85 点 | 99 点 |
| | | 中級 | 27 人 | 27 人 | 27 人 | 100% | 83 点 | 97 点 |
| | | 初級 | 49 人 | 46 人 | 38 人 | 83% | 77 点 | 94 点 |
| | 午前の部 | 108 人 | 104 人 | 95 人 | 91% | 85 点 | 100 点 | |
| | 午後の部 | 75 人 | 70 人 | 65 人 | 93% | 84 点 | 99 点 | |

※平均点と最高得点には、加点分は含まれておりません。

もの知りチーム決定戦結果

【ファミリー部門】1組参加 得点・・・178 点

【一般部門】参加チーム 6 チーム

チームの得点

順位 上位 3 人の合計点（チーム全員の平均点）／チーム名（メンバー数）

1 位 278 点（83.8）／宝塚モラロジー事務所（8 人）

2 位 267 点（86.8）／宝のまち（4 人）

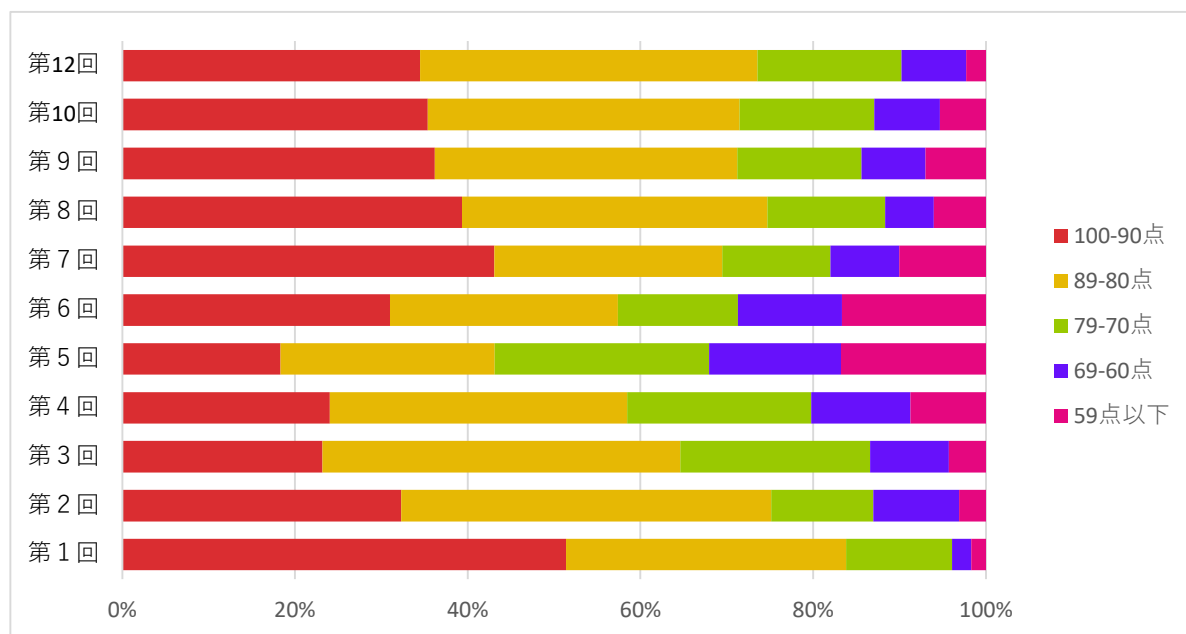
3 位 255 点（78.3）／自助・共助・公助（6 人）

※もの知りチーム決定戦の結果には、小学生 20 点、中学生 10 点の加点が含まれています。

■得点分布

第12回宝塚学検定の平均点は午前の部が85点、午後の部が84点でした。得点分布（午前の部・午後の部合算）は以下の表の通りです。得点最多層は89-80点で68人。80点以上の得点者は合計128人で、全体の75%を占めました。

得点分布グラフ



■試験問題の概要

試験問題は、「自然」「歴史」「まち」「文化」「市」の5分野について、下表の通り出題しました。

午前の部の問題の87問が公式テキストからの出題で、残り13問はテキスト外からの出題でした。テキスト外からの問題13問のうち、4問が写真および図を見て答える設問でした。

午後の部の問題の85問が公式テキストからの出題で、残り15問はテキスト外からの出題でした。テキスト外からの問題15問のうち、4問が写真および図を見て答える設問でした。

| 分 野 | 事 柄 | 第6回 | 第7回 | 第8回 | 第9回 | 第10回 | 第12回 |
|-----|-----------------|-----|-----|-----|-----|------|------|
| 自然 | 山、川、動植物など | 16問 | 19問 | 20問 | 19問 | 14問 | 17問 |
| 歴史 | 歴史的な出来事、由来など | 21問 | 22問 | 21問 | 21問 | 26問 | 25問 |
| まち | 産業、交通、イベント、行事など | 22問 | 24問 | 24問 | 19問 | 24問 | 20問 |
| 文化 | 音楽、映画、歌劇、文学など | 30問 | 25問 | 23問 | 30問 | 29問 | 23問 |
| 市 | 宝塚市の規模、姉妹都市など | 11問 | 10問 | 12問 | 11問 | 7問 | 10問 |

■試験問題の難易度（午前の部）

解答の正答率からみると、設問の約 7 割以上が正答率 75%以上（やさしかった問題）で、正答率 59%以下（難しかった問題）は、5 問でした。

| 正答率 | 90%以上 | 89－80% | 79－70% | 69－60% | 59－50% | 49%以下 |
|-----|-------|--------|--------|--------|--------|-------|
| 設問数 | 45問 | 23問 | 21問 | 6問 | 4問 | 1問 |

■高正答率問題と低正答率問題

| | 問 題 | 正答率 |
|----------|---|------|
| やさしかった問題 | [2] <input type="text"/> 松江市は、宝塚市の観光姉妹都市である。 ①島根県 ②山口県 ③鳥取県 ④岡山県 | 100% |
| | [25] 宝塚市のシンボル生物となっている鳥類は2種類ある。ウグイスと <input type="text"/> である。 ①キビタキ ②セグロセキレイ ③ヒバリ ④ツバメ | 100% |
| | [42] 山本の園芸の始祖とされる「木接太夫」は、戦国時代この地に住んでいた <input type="text"/> の称号である。 ①福島正則 ②脇坂安治 ③大谷吉継 ④坂上頼泰 | 100% |
| | * このほか、設問【61】が正答率 100%でした。また、正答率 99%の設問が8問ありました。 | |
| 難しかった問題 | [22] 江戸時代、宝塚市域ではさまざまな道が発達した。伊丹から宝塚の口谷を経由して北へ向かい、丹波篠山に至る丹波道は、別名 <input type="text"/> 道とも呼ばれた。 ①西宮 ②多田 ③有馬 ④三田 * この問題は、新版公式テキスト（P 7 4）の記述をもとに作成・出題されました。 | 54% |
| | [69] 2 0 2 0（令和 2）年は、箕面有馬電気軌道（現・阪急電鉄）開業 1 1 0 年、阪急電鉄神戸線と伊丹線の開業 <input type="text"/> 年の節目にあたる。 ① 4 0 ② 6 0 ③ 8 0 ④ 1 0 0 * この問題は、新版公式テキスト（P 4 1）の記述をもとに作成・出題されました。 | 53% |
| | [29] 大正時代、宝塚には春夏秋冬の観光テーマがあった。春は宝梅園や米谷梅林の観梅、初夏は山本のボタン、イチゴ狩り、 <input type="text"/> 、夏は武庫川の納涼と蛍狩り、秋は松茸狩り、冬は雪景色が観光客を誘った。 ①しじみ採り ②川下り ③鮎釣り ④ダリア摘み * この問題は、新版公式テキスト（P 3 3）から出題されました。 | 48% |

■試験問題の難易度（午後の部）

解答の正答率からみると、設問の約 7 割以上が正答率 75%以上（やさしかった問題）で、正答率 59%以下（難しかった問題）は、8 問でした。

| 正答率 | 90%以上 | 89-80% | 79-70% | 69-60% | 59-50% | 49%以下 |
|-----|-------|--------|--------|--------|--------|-------|
| 設問数 | 55問 | 17問 | 9問 | 6問 | 9問 | 4問 |

■高正答率問題と低正答率問題

| | 問 題 | 正答率 |
|----------|---|------|
| やさしかった問題 | [50] 2019（令和元）年11月15日に、宝来橋のたもとに「天然たんさん水 この下あり」の碑が復元・設置された。除幕式には、宝塚で炭酸水の瓶詰め事業を始めた[]・タンサンの創業者の曾孫がイギリスから来宝された。 ①ジョンソン ②ワトソン ③ウィルキンソン ④ダイソン | 100% |
| | [60] 宝塚北部、西谷の佐曽利地区は、[]球根の生産で日本一の出荷量を誇る。 ①アネモネ ②クロッカス ③ダリア ④カンナ | 100% |
| | [85] 宝塚市と神戸市北区にまたがる丸山湿原群は、県内最大の湧水湿原で、暖温帯に属するが、ここでは熱帯系の[]と冷温帯系のヒメタイコウチが共存している。 ①ヒメイトトンボ ②ハッチョウトンボ ③モリトンボ ④カラスヤンマ | 99% |
| | * このほか、設問【33】【54】【95】が正答率 99%でした。 | |
| 難しかった問題 | [58] 武田尾温泉は、名塩村の武田尾直蔵が[]時代に泉源を発見したと言い伝えられている。 ①鎌倉 ②室町 ③江戸 ④明治 * この問題は、新版公式テキスト（P 39-40）の記述をもとに作成・出題されました。 | 46% |
| | [47] 画家の元永定正は、1954（昭和29）年に芦屋で結成された[]美術協会に参加。鮮やかな色彩とユーモラスな作風を確立し、世界的に評価されている。2012（平成24）年に作品60点が宝塚市に寄贈された。 ①具体 ②実験 ③前進 ④理想 * この問題は、新版公式テキスト（P 144）の記述をもとに作成・出題されました。 | 40% |
| | [43] 宝塚市の生物多様性シンボルキャラクター「ツメレット」は、多年草のツメレンゲをモチーフにしている。宝塚市内のツメレンゲの自生地は次のどこか。 ①武田尾溪谷 ②松尾湿原 ③安倉上池 ④新池公園 * この問題は、新版公式テキスト（P 116）の記述をもとに作成・出題されました。 * 全解答の約57%が「②松尾湿原」と解答していました。 | 36% |